

# ハーモニー

Harmony

第83号 2020年9月10日発行  
日本養護教諭教育学会

Japanese Association of Yogo Teacher Education

日本養護教諭教育学会

事務局：〒448-8542

刈谷市井ヶ谷町広沢1

愛知教育大学養護教育講座

後藤研究室

TEL&FAX 0566-26-2491

振替口座：00880-8-86414

<http://www.yogokyoyu-kyoiku-gakkai.jp>

## 目次

第28回学術集会へのお誘いと企画紹介……………1
第28回学術集会プログラム……………2
第28回学術集会理事会企画へのお誘い……………5
[ご案内] 研究助成金研究の報告について……………5
投稿奨励研究の選定について……………5
2020年度研究助成金研究の進捗状況の報告……………6
2020年度総会告示……………6

特別企画：会員交流②……………6
学会誌第24巻第2号の投稿募集……………7
役員選出の名簿登録の確認について（お願い）……………8
「選挙有権者」及び「被選挙権者」の名簿(案)……………9
理事会報告要旨（2019年度第4回・第5回）……………12
事務局より……………12
編集後記……………12

### 日本養護教諭教育学会第28回学術集会 [オンライン学会]へのお誘いと企画紹介

学会長 古賀由紀子（九州看護福祉大学）

新型コロナウイルス感染症の流行により100年に一度と言われるような状況となっております。そのような中、会員の皆様におかれましては、子供の命と健康を守るために日々奮闘されておられることと思っております。今年開催する第28回学術集会も、オンライン学会というこれまでにない形態で行うことになりました。いよいよ学術集会が近づいてまいりましたので、学術集会へのお誘いをさせていただきます。

メインテーマは「学校保健活動推進の中核的役割を担う養護教諭の力量形成—養成、採用、研修を通して—」としました。このような時代だからこそ子供の命と健康を守るため養護教諭には専門性を生かしつつ学校保健活動推進の中核的役割を担っていく力量形成が求められています。力量形成については、キャリアステージに応じて生涯にわたって学び続けることが不可欠であることから、期待され求められている「学校保健活動推進の中核的役割」の現状を把握し、養成、採用、研修を通じた「中核的役割を担う力量」の形成について本学術集会を通して一緒に考え、深める機会にできたらと考えております。

新しい形態での学術集会ですが、プログラムは通常の学術集会とほぼ同様の企画となっております。

学術集会初日（10日）の最初のプログラムは、「学校保健活動推進の中核的役割を担う養護教諭の力量について—関係者への働きかけを中心に—」と題し学会

長講演を致します。次に、特別講演「どんな境遇の子ども・若者も見捨てない！—アウトリーチ（訪問支援）と重層的な支援ネットワークを活用した多面的アプローチ—」と題し講師に認定NPO法人スチューデント・サポート・フェイス代表理事 谷口 仁史氏にご講演いただきます。谷口氏は、「NHKプロフェッショナル 仕事の流儀 第275回」に出演されました。シンポジウムは、テーマ「学校保健活動推進における養護教諭の中核的役割を検証する」を企画しました。養護教諭、行政、養成のそれぞれのお立場からシンポジスト3名にご発表いただきます。続いて、開催地企画として2016年に発生した「熊本地震の経験とその後」について熊本県養護教諭に発表いただきます。その後は、理事会主催「学会事業報告」が行われます。

2日目（11日）は、午前中に4つの課題別セッションを行います。続いて、大塚製薬協賛オンラインセミナー「女性ホルモンとの上手なつきあい方」と題して講演を行います。午後からは研究助成金研究発表（1題）、一般演題（口演20題）を4会場にて実施します。その後、総会が行われます。最後まで活発な討論、交流をお願い致します。

本学術集会は、事前申込み（9/28参加登録・納金）をされた方へのみの参加となります。事前申込みを終了された方に対して学術集会抄録集及びオンライン開催参加の資料を送付致します。参加申込みは学術集会HP [jayte28kumamoto.com](http://jayte28kumamoto.com) よりお願い致します。初めてのオンライン学会、皆様のご参加を心からお待ちしております。

メインテーマ「学校保健活動推進の中核的役割を担う養護教諭の力量形成

— 養成、採用、研修を通して —

会 期：2020年10月10日（土）10：00～11日（日）16：20

開催形態：Web によるオンライン開催

◀2020年10月10日（土）▶ A会場

◇開会行事（10：00～10：10）

◇学会長講演（10：15～10：50）…………… 座長 貴志知恵子（徳島文理大学）  
「学校保健活動推進の中核的役割を担う養護教諭の力量について

—関係者への働きかけを中心に—

学会長 古賀由紀子（九州看護福祉大学）

◇特別講演（11：00～12：00）…………… 座長 大家さとみ（西九州大学）  
「どんな境遇の子ども・若者も見捨てない！

—アウトリーチ（訪問支援）と重層的な支援ネットワークを活用したアプローチ—

講師 谷口 仁史（認定NPO法人スチューデント・サポート・フェイス代表理事）

◇シンポジウム（13：00～14：30）

テーマ「学校保健活動推進における養護教諭の中核的役割を検証する」

コーディネーター 宮本香代子（安田女子大学）

平井 美幸（大阪教育大学）

シンポジスト 磯谷 由希（益城町立津森小学校）

内田 郁美（福岡県体育研究所）

後藤多知子（愛知みずほ大学）

◇開催地企画「熊本地震の経験とその後」（14：40～15：20）…………… 座長 後藤ひとみ（愛知教育大学）  
報告者 水野由紀恵（合志市立合志南小学校）

◇学会事業報告（15：30～16：30）…………… 理事会

◀2020年10月11日（日）▶

◇課題別セッション（9：30～11：00）

セッション1 A会場

「いつまでも健康な歯・口を保つためのインナーマッスルトレーニング

—鍼灸師とコラボした姿勢指導を通して考える—

座長 照屋 博行（元九州看護福祉大学）

発表者 穴井 由貴（桂川町立桂川東小学校）他

セッション2 B会場

「“求められる”養護教諭のキャリア形成 —男性養護教諭のスキルラダーから見る—

座長 中村富美子（沼津市立大岡中学校）

発表者 久継 耀平（佐伯市立渡町台小学校）他

セッション3 C会場

「学校現場で研究を進めるためには 一大学院生（現職養護教諭）の学びを通して」

座長 久保 昌子（熊本大学大学院）

発表者 竹口 洋子（熊本市立千原台高等学校）他

セッション4 D会場

「新型コロナウイルス感染症対応の中で養護教諭として何を大切にしたか」 …………… 理事会

◇オンラインセミナー（11：10～12：10） A会場

「女性ホルモンとの上手なつきあい方」 …………… 座長 古賀由紀子（九州看護福祉大学）

講師 宮原 陽

（みやはらレディースクリニック院長）

◇研究助成金研究発表（13：00～13：30） A会場

「くびき野式事例検討法の有用性と課題」 …………… 座長 鈴木 裕子（国士舘大学）

研究代表者 角田智恵美（園田学園女子大学）

◇一般演題発表

< A会場 >

口演発表Ⅰ（13：30～13：50）…………… 座長 鈴木 裕子（国士舘大学）

< 養成教育 >

Ⅰ－1 養護教諭養成における PCAGIP の活用と効果（4）—効果尺度の安定性と役割りによる違い—

○内藤 裕子（東北福祉大学）

口演発表Ⅱ（14：10～15：10）…………… 座長 矢野 潔子（静岡大学）

< 健康教育に関する養護実践 >

Ⅱ－1 高校生に対する Classi を活用した新型コロナウイルス感染症予防の保健指導の効果について

○圓岡 和子（愛知教育大学附属高等学校）他

Ⅱ－2 自己理解を通して自分の気持ちを表現することができる生徒の育成

—総合的な学習の時間での「自分をみつめよう」講座を通して—

○稲垣 杏菜（愛知県立安城高等学校）他

Ⅱ－3 食物アレルギーリテラシー教育の内容及び方法の検証 —小学6年生を中心に—

○菅原 美佳（坂戸市立上谷小学校）他

< B会場 >

口演発表Ⅲ（13：00～14：00）…………… 座長 齊藤ふくみ（関西福祉科学大学）

< その他 >

Ⅲ－1 睡眠に関する知識と行動化について —大学生の実態に着目して—

○柳町 怜那（北翔大学）他

Ⅲ－2 養護教諭の温度および湿度の記録に関する研究

○中山 多英（北翔大学）他

Ⅲ－3 大学生の健康診断の意識に関する研究

○佐藤穂乃花（北翔大学）他

口演発表Ⅳ（14：10～15：10）…………… 座長 上村 弘子（岡山大学大学院）

< その他 >

Ⅳ－1 子どもの主体性・探究心を育てる養護実践のあり方を問う（第1報）事例「歯の自分史」を省察して

○貴志知恵子（徳島文理大学）他

<健康教育に関する養護実践>

- IV-2 子どもの主体性・探究心を育てる養護実践とは(第2報)―実践を振り返って見えてくるもの―  
○竹内 理恵(徳島文理大学)他
- IV-3 養護教諭が行うレジリエンスを高める学習―短時間学習の効果に関する一考察―  
○竹口 洋子(熊本大学大学院)他

<C会場>

口演発表 V (13:00~14:00)..... 座長 鈴木 薫(淑徳大学)

<原論、歴史>

- V-1 養護教諭の職務役割に関する意識調査とその活用に関する検討―教育学部生を対象として―  
○松田 芳子(熊本大学)

<その他>

- V-2 学級担任が行う学校保健活動に関する意識調査―教育学部生を対象として―  
○松田 芳子(熊本大学)
- V-3 中学校・高等学校養護教諭の教員コミットメント意識に関する研究  
―その関連要因と担任の負担感―  
○加藤 尚子(宮城県名取北高等学校)

口演発表 VI (14:10~15:10)..... 座長 河田 史宝(金沢大学)

<健康相談に関する養護実践>

- VI-1 中学生が認識する保健室へ頻回来室する意味  
○藤嶋 祥子(大阪教育大学大学院)他

<その他>

- VI-2 小学校の学級集団づくりにおける担任の困難さ  
―養護教諭の担任支援につなげるための事前調査―  
○吉兼 千尋(大阪教育大学大学院)他
- VI-3 教員採用試験過去問題を通して考える養護教諭養成教育における質の担保について  
○大嶺 智子(杏林大学)

<D会場>

口演発表 VII (13:00~14:20)..... 座長 松永 恵(茨城キリスト教大学)

<現職教育>

- VII-1 養護教諭歴に伴う心肺蘇生教育への意識に関する研究  
○吉田 智子(関西創価中学校・高等学校)

<その他>

- VII-2 過眠症の子どもに対する、教員の適切な関わりについて  
○石川 由紀(仙台市立六郷中学校)
- VII-3 手首式血圧計と水銀血圧計の測定値の較差の検討  
○佐藤 伸子(熊本大学)他
- VII-4 気象変化に伴う頭痛及び腹痛等不定愁訴について―養護教諭のインタビュー調査から―  
○岡田 桂子(横浜国立大学大学院)

◇ 総会 (15:20~16:20)

## 第28回学術集会理事会企画へのお誘い

### 課題別セッション4

#### 新型コロナウイルス感染症対応の中で 養護教諭として何を大切にしたらか

#### 理事会

課題別セッション4として、理事会企画「新型コロナウイルス感染症対応の中で養護教諭として何を大切にしたらか」を開催します。新型コロナウイルス感染症への対応の中から見えてきたこと、あるいは問われていると感じたことを振り返る中で、大切にしていた養護教諭の視点や考え方、専門性について考えたいと思います。

今般の新型コロナウイルス感染症の蔓延に対して、養護教諭の皆様は、学校保健活動推進の中核的役割を發揮し、ガイドライン等に基づき「何を、どのように取り入れて、いつ、誰のために、どこで、何のために行うべきか」と考え、根拠ある取り組みを全国で展開されています。理事会では、このような柔軟性に富み、豊かで多様な養護実践をもたらす養護教諭の視点や考え方、専門性に着目しました。

公立学校や私立学校に勤務する養護教諭3名の方にご提言をいただき、コメンテーターには、専門的立場でご助言いただける感染症内科の先生をお願いしています。今後の様々な取り組みに生かせるような養護教諭の視点や気づき、考えなどを共有できればと思います。皆様のご参加をお待ちしています。(詳細はHPをご覧ください。)

○日 時：2020年10月11日(日) 9:30～11:00

○会 場：D会場

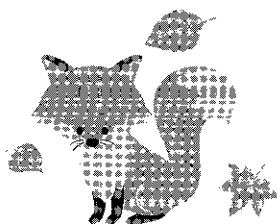
ご提言者：

- ・今富久美子氏  
(神奈川県立上矢部高等学校 養護教諭)
- ・坂井三代子氏  
(一宮市立南部中学校 養護教諭)
- ・加藤晃子氏  
(学校法人滝学園滝中学校滝高等学校 養護教諭)

コメンテーター：

武藤義和氏  
(公立陶生病院感染症内科主任部長)

文責 平井美幸



## 〔ご案内〕研究助成金研究の報告について

学術担当常任理事 鈴木裕子(国士館大学)

例年お知らせしている通り、本学会の重要な事業の一つとして、研究助成を行っています。会員の特色ある研究に対して学会から助成金を支給し、その成果を公表していただくことにより、養護教諭教育の研究の発展に寄与することを目的としています。

この度の第28回学術集会では、次の時間帯に2019年度助成金研究「くびき野式事例検討法の有用性と課題」(研究代表者:角田智恵美会員)の発表を行います。他の一般演題発表と時間帯が重なりますが、可能な方は是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

○日 時：2020年10月11日(日) 13:00～13:30

○会 場：A会場

なお、2020年度は「高等学校における複数配置の養護教諭間に生じる課題解決の工夫—情報の共有と判断の一致にむけて—」(研究代表者:丸山範子会員)に助成を行っています。また、2021年度の助成金の申請は9月10日をもって締め切りました。選定に関する内規(学会誌第23巻第2号p.75参照)に基づいて選定し総会にて提案させていただく予定です。

今後も研究助成についてのご理解ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 投稿奨励研究の選定について

学術担当常任理事 鈴木裕子(国士館大学)

「投稿奨励研究」は、学術集会で発表された一般演題のうち2題に対し学会誌への投稿を奨励し、投稿時の査読費用8000円を免除するものです。選定は、座長等の推薦を受け理事会にて決定します。特に現職養護教諭による研究の投稿の活性化をめざした事業であり、これによりこれまで複数の優れた研究が学会誌に掲載されております。

残念なことに2018年度及び2019年度は2年連続して一般演題が誌上発表となり、投稿奨励を行うことができませんでした。今年度はオンラインによりご発表いただいたものに対し、座長等に推薦のお願いを致します。そして選定された研究の発表者には11月頃に個別に連絡する予定です。ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

なお過去に投稿奨励研究に選定されまだ投稿されていない研究の投稿も歓迎します。ご不明な点がございましたら学術委員会または編集委員会にご遠慮なくお問い合せください。

お問い合わせ：学術担当常任理事 鈴木裕子

E-mail suzukiyu@kokushikan.ac.jp

## 2020年度研究助成金研究の進捗状況の報告

丸山範子（神奈川県立横浜緑園高等学校）

この度は2020年度研究助成金研究として採択していただき、ありがとうございました。研究テーマは「高等学校における複数配置の養護教諭間に生じる課題解決の工夫—情報の共有と判断の一致にむけて—」（研究代表者：丸山範子）としています。

児童生徒の心身の健康課題の変化とともに、養護教諭の果たす役割が大きくなっていく中で、養護教諭の複数配置校の割合は増加しています。

複数の養護教諭で児童生徒の健康問題を解決するためには、二人の養護教諭が同一方向を目指し、意図的かつ一貫性のある生徒対応を継続して行うことが必要です。そのために、複数配置の養護教諭間では情報共有をどのように行っているのか、判断に迷ったり疑問が生じたりした時の相談をどのように行っているのか。その方法と内容から課題解決のために工夫している点を明らかにして、養護教諭複数配置の利点を活かしたよりよい活用に繋げたいと思います。

これまでに関東圏内の公立高等学校5校の専任養護教諭複数配置校の養護教諭10名にインタビューを実施しました。今後はインタビュー内容を分析していきます。

今回、コロナ禍の影響で共同研究者とはリモートで研究を進めています。

## 日本養護教諭教育学会2020年度総会告示

理事長 後藤ひとみ

下記の日程で2020年度総会を開催致します。

欠席される方は、同封の委任状を9月30日（水）必着にてお送り下さい。

なお、議題に関する資料を同封しましたので、ご意見があれば9月25日（金）までにお問い合わせ致します。

- ☆日 時：2020年10月11日（日）  
15：20～16：20
- ☆場 所：オンライン総会（九州看護福祉大学）
- ☆議 題：1. 2019年度事業報告  
2. 2019年度決算・監査報告  
3. 2020年度事業経過報告  
4. 2020年度前半（法人化前）決算  
5. 2020年度後半（法人化後）予算  
6. 定款に基づく規定等の改正  
7. 研究助成金研究の選定  
8. 第30回学術集会（2022年）の開催地  
9. その他

## 特別企画 会員交流②

### 養護教諭から養護教諭養成の立場へ —伝えたい思い—（対談）

過去に同じ自治体で養護教諭として実践されており、現在、大学教員として養護教諭養成を担う立場にある先生おふたりがいらっしやいます。養護教諭から養護教諭養成の立場へと変化される中で、先生方の伝えたい思いを語り、共有しました。

今回の特別企画：会員交流②では、竹中香名子先生（名古屋学芸大学）と三上眞美先生（関西福祉大学）の対談をご紹介します。インタビュアーは、ハーモニー担当理事の平井美幸です。

会員の皆様には、養護教諭としての経験が生かされる養成教育の一端と、養護教諭養成に携わる大学教員の情熱と大切にされている思いを感じ取っていただければと思います。

対談は、おふたりの先生方と、インタビュアーを含む3名の接点となった様々な縁を紐解きながら、終始、談笑のもと進めました。

インタビュアー これまでのご経歴と現状について、簡単にお聞かせください。

竹中先生（以下、竹中） 私は養護教諭として12年、大学教員として前任校で6年間勤務し、今年度から名古屋学芸大学に着任しました。現任校は学際系の養成大学なので、養護教諭の教員免許状を取得する学生がとて多く、大人数に養護専門科目の授業をして養護教諭を輩出する難しさを実感しているところです。大学を異動すると、全く違う仕事をしているようです。

三上先生（以下、三上） 私は、今年度から関西福祉大学に着任しました。慣れない大学の業務に初めて取り組むだけでなく、新型コロナウイルス感染症対策としてのオンライン授業や学内実習を行うのに、戸惑いながらも頑張っているところです。公立の小学校や中学校で養護教諭を32年経験して、人懐っこい子どもが多い一方、家庭や地域の厳しい実情も感じましたね。

インタビュアー 子どもを取り巻く環境に課題認識される状況にありながらも、養護教諭として大切にされていた思いはどのようなことでしょうか。

三上 例えば、子どもの名前を覚える、挨拶をするなど、毎日毎日を丁寧に積み重ねようと意識していました。でも、子どもの方がこちらの変化に気づいてくれたり、思いやりをもって声をかけてくれたり。経験を重ねるにつれ、次第に保護者の方々からの相談も増え、

## 学会誌第24巻第2号 投稿募集

編集委員 留目宏美 (上越教育大学大学院)

常日頃より学会の「顔」である学会誌の発刊を心待ちにくださり、誠にありがとうございます。

研究の最終的な目標は「知識の総体を開発し、精錬し、広げること」と言われています。特に知の総体を「広げる」には、①知を追求し続ける、②研究成果を広く公表するという意味が付されています。つまり、論文投稿は研究の一部を成し、一つの研究を完遂するためには学会誌等への論文掲載が不可欠です。

現在、本学会誌は第23巻第2号までの発刊を重ねてきました。これは、養護教諭教育（養護教諭の資質や力量の形成及び向上に寄与する活動）に関する研究成果をまとめた論文が着実に蓄積されていることを意味します。養護教諭教育に関する研究とその発展のためには、会員の皆様からの論文投稿が欠かせません。

「with コロナ」と称される時代にあって、研究構想の練り直しや調査の中止・変更を余儀なくされているといった実情を耳にします。類似の状況に直面している皆様もいらっしゃるかもしれません。本編集委員会は、皆様が取り組んでおられる研究の完遂を切に願うとともに、投稿論文が学会誌に掲載されるまでの支援を引き続き行ってまいります。

本学会誌の発刊は1年に2回(9月末、3月末)です。投稿は随時受け付けています。多くの論文は査読・修正が複数回に及ぶため、受理・掲載までに少なくとも1年を費やすケースが大半です。2021年3月末発刊予定の第24巻第2号に向けて論文投稿をご準備されている皆様は、2020年9月末を待たずに投稿くださると、査読・修正の時間を確保しやすくなります。また、査読プロセスを円滑に進めるため、「投稿規程」及び「投稿原稿執筆要領」を熟読の上、原稿を十分推敲ください。「投稿チェックリスト」も必ずご活用ください。

最後に、査読を通して修正・検討を求められやすい観点をご紹介します。

- ・原稿の種類は適切か。
- ・原稿の種類に応じて論文採択の基準は異なりますが、すべての種類の原稿で査定され、採択されるかどうかの判定要素「方法の妥当性」と「論理構成」を十分推敲しているか。(推敲が不十分な場合、特に「序論」や「研究方法」の修正・検討を要します。)
- ・諸理論や先行研究の整理、解釈が妥当であり、適切に論じられているか。それが研究の目的や意義、方法に的確に反映されているか。
- ・論文全体を通して語句や表記が一貫しているか。
- ・一文が長く、冗長な記述になっていないか。
- ・図表の内容、示し方が適切か。
- ・引用文献が正しく記載されているか。

是非、推敲時の参考になさってください。皆様からの論文投稿を心よりお待ちしております。

コミュニケーションを取る大切さを感じていましたね。  
竹中 私は、どの子どもにも分け隔てなく接する、ということをお大切にしていました。大規模校の保健室来室がとて多い状況で、子どもに対して大切に思っていたことです。このことは、優先順位をつけないことではなく、平等と公平の違いがあるかなど。分け隔てなく、必要な子どもには必要なだけ、必要なことを支援すると心がけていました。何度来ても初めてかのように、初めて来ても何度も来ているかのように接したいと思っていました。

インタビュアー 竹中先生が、子どもが何度保健室に来ても初めてでもその子どもに必要なことを必要なだけ支援することを大切に考えられていたことと、三上先生が、どの子どもの名前も覚えて丁寧に子どもに支援する毎日を積み重ねることを大切に考えられていたことは、相互に関係することのように思えます。

竹中 私の場合は、保健室に来室する前に、予防、未然防止するための取り組みにも力を注いでいました。大きい問題が起こる前に、早め早めでどう対応するか。なかなか実践として見えにくい部分かもしれませんが。

三上 大規模校だと未然防止の取り組みで子どもの来室数も変わりますね。私自身がそうだったように、経験が浅いとどう取り組めばよいかわからないことも多いと思います。私は、経験の浅い養護教諭の先生方が困っていないかなと思って、声をかけるようにしていました。経験の浅い先生方をサポートすることも大切にしていたことです。

インタビュアー 最後に、先生方が大切にされている思いをいかに養成教育に生かしておられるのか、お聞かせください。

三上 授業では、事例を挙げて具体的に学生に話したり、私が出会ったたくさんの養護教諭の先生方の経験や、教職員の方々から学んだことを伝えたりしています。

竹中 未然防止ということを養護実践で捉えれば、健康教育が中心になると思っています。学生には、一次予防としての未然防止の考え方を健康教育として理解させることが重要だと思っています。

インタビュアー 子ども集団に対して健康教育を行うことは、「どの子どもにも分け隔てなく」というもうひとつの大切に考えておられることにもつながりますね。

先生方が養護教諭としての経験から大切にされてきた思いが養護教諭養成に生かされ、また、現職養護教諭の先生方の後押しになるようにと願います。先生方の思いをお聞かせいただき、ありがとうございました。

.....

2020年9月10日

会員各位

日本養護教諭教育学会  
選挙管理委員会委員長 石田妙美

日本養護教諭教育学会役員選出の名簿登録の確認について（お願い）

会員の皆様におかれましてはご多用の日々と拝察致します。

さて、ハーモニー第82号（本年6月30日発行）の「役員選挙に関する報告」のとおり、現役員の任期満了に伴い、2021年4月以降の役員選挙について準備を進めています。

一般社団法人化後の初めての選挙となり、新たに各ブロックから代議員を選出し、その中から理事候補者を選出し、代議員総会でご承認いただくこととなります。

なお、代議員及び理事候補者の選出ルール等は、2020年度総会においてご審議いただく予定ですので、選挙の告知は後日となります。

しかしながら、「選挙有権者名簿」及び「被選挙権者名簿」を作成する必要があるがございますので、ここに公表し、正会員の皆様が正確に登録されているかをご確認いただきたいと思えます。

名簿は所属ブロックごとの五十音順で記載してあります。

つきましては、下記のとおりでご自身名簿を確認し、異議や訂正がある場合には、学会事務局宛にE-mail、またはFAXにて、2020年9月25日（金）必着でお申し出ください。

受理したものについては、「確かに受理した」旨の返信をいたしますので、メールアドレスやFAX番号、電話番号の付記を忘れずをお願い致します。

申し出たにもかかわらず返信がない場合には、恐れ入りますが再度ご連絡ください。期限までにお申し出がない場合は、この名簿が認められたものと致します。

1. 選挙有権者は、2020年7月31日現在で2019年度の年会費を納入済みの正会員とする。
2. 被選挙権者（代議員の有資格者）は、2020年7月31日現在、2019年度から遡って引き続き3年以上会費を納入している正会員である者とする。  
ただし、すでに2020年度をもって退会することの意思表示をした者は被選挙権を有しない。  
また、名誉会員及び賛助会員・団体会員は、選挙権及び被選挙権ともに有しないものとする。
3. 会員の所属ブロックは、原則として2020年7月末現在の学会事務局登録の勤務先または在籍校の所在地とする。  
なお、このいずれでもない場合は自宅所在地とする。  
各都道府県の所属ブロックは以下のとおりである。  
北海道・東北 … 北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島  
関東 … 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨  
中部 … 新潟、富山、石川、福井、静岡、長野、愛知、岐阜、三重  
近畿 … 滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫  
中国・四国 … 岡山、広島、鳥取、島根、山口、徳島、高知、愛媛、香川  
九州 … 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
4. 異議・訂正の申し出内容の例
  - (1) 氏名の表記、所属ブロックに誤りがある。
  - (2) 選挙権・被選挙権があるにもかかわらず名簿に氏名が登録されていない。
  - (3) 選挙権・被選挙権がないにもかかわらず名簿に氏名が登録されている。

5. 連絡先 〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1 愛知教育大学養護教育講座 後藤研究室  
日本養護教諭教育学会事務局内 選挙管理委員会  
◇TEL/FAX : 0566-26-2491 ◇E-mail : JAYTEjimu@yogokyoyu-kyoiku-gakkai.jp



## 日本養護教諭教育学会「選挙有権者」及び「被選挙権者」の名簿（案）

- 所属ブロック（勤務先の所在地。勤務先がない場合は自宅所在地。）ごとの五十音順。
- 下記の人には選挙有権者（正会員のうちで2019年度会費を2020年7月31日までに納入した者）である。
- 氏名の前の※は被選挙権者（2019年度から遡って引き続き3年以上正会員である者）を示す。  
なお、2020年度末退会申請者を除く。
- 氏名の後の数字は会員番号を示す。

### <北海道・東北>

※ 赤木光子	86	※ 葛西敦子	430	※ 鈴木 翔	1493	※ 西村奈緒美	1015
赤間早苗	1686	※ 柏木明香	1356	※ 住吉美保	934	※ 橋本 綾	890
※ 新井猛浩	228	※ 加藤尚子	259	※ 高田幸子	435	※ 浜中のり子	1551
※ 家坂玉緒	1405	※ 金谷香子	1214	※ 高橋晃子	629	※ 濱端美奈子	844
石川由紀	1617	※ 賀谷あゆみ	823	※ 高橋雅恵	1281	※ 久野真澄	1336
※ 石山志央子	1513	※ 菅野由紀子	395	※ 田口美喜子	1328	※ 菱沼ゆう	876
※ 今野洋子	290	※ 工藤純子	1547	※ 竹浪優子	686	※ 古野桂子	219
※ 岩田礼子	990	※ 桑野三千代	365	※ 竹本礼子	914	※ 堀籠ちづ子	46
※ 上野美冬	1406	※ 小林央美	154	※ 田中亜紀	1362	※ 丸岡里香	706
遠藤巴子	192	※ 小山ゆかり	431	※ 千田雅子	417	※ 三上佳奈	1030
※ 及川千幸	869	齋藤和恵	1670	千葉久美子	799	※ 三上純子	437
※ 大久保牧子	393	※ 笹原和子	674	千葉ひろ子	1650	※ 面澤和子	446
※ 太田和江	1069	※ 佐藤朱美	1295	※ 千葉百合子	1532	※ 森山より子	1066
※ 大場祐子	873	※ 佐藤千里	1561	※ 手塚 裕	1544	※ 山崎隆恵	122
※ 岡田忠雄	1487	※ 佐藤倫子	901	※ 照井沙彩	949	※ 山田玲子	836
※ 小笹典子	237	※ 鹿野裕美	540	※ 内藤裕子	976	※ 吉田瑠美子	131
※ 長利 牧	954	※ 柴田周子	904	※ 中下玲子	386		
※ 小堤立子	868	※ 菅澤麻子	61	※ 中西美貴	1110		
※ 小野美保	1515	※ 鈴木晃子	1014	※ 成田綾子	1364		

### <関東>

※ 青柳千春	1108	※ 大庭玲菜	702	※ 酒井都仁子	1560	※ 成川美和	1100
※ 青山三智子	1584	※ 大和久清子	824	※ 坂田昭恵	20	※ 西野佳子	1574
阿久澤智恵子	1649	※ 小笠原紀代子	9	※ 坂本由紀江	1197	沼田伊里	1667
※ 芦川恵美	1099	※ 岡部真由美	1396	※ 佐久間浩美	1076	※ 根本節子	809
阿部志織	1665	※ 岡山陸美	1529	※ 猿田和美	484	※ 林三千恵	1383
※ 阿部真理子	849	※ 小川久貴子	1432	沢田真喜子	1606	※ 林 幸範	1268
※ 荒川雅子	426	※ 荻津真理子	1366	※ 澤村文香	1002	※ 檜山夏海	1582
※ 荒木田美香子	817	※ 奥野愛海	1162	※ 塩野優子	917	※ 平澤規子	1163
※ 井 美希	1107	※ 小澤美奈子	1201	※ 穴戸洲美	984	※ 平野智子	1409
※ 飯嶋美里	1519	※ 落合賀津子	1452	※ 篠崎優美	1129	※ 蛭田美咲	1068
飯田浩司	1684	※ 尾内雅子	1204	※ 下野純平	1539	※ 廣原紀恵	1105
石井秀貴	1676	※ 小尾栄子	1191	※ 白上道子	1579	※ 福島静恵	1157
※ 石垣久美子	1016	※ 香川雅春	1467	進藤浩子	1675	※ 古谷菜摘	1535
※ 石橋裕子	1263	※ 欠ノ下郁子	1591	※ 新谷敦子	1288	※ 堀田美枝子	748
※ 出井美智子	198	※ 籠谷 恵	1196	菅原美佳	1669	※ 本田優子	310
※ 井手元美奈子	229	※ 門井亨子	1464	※ 鈴木 薫	349	※ 松永 恵	1043
※ 伊藤道子	1545	※ 門田美恵子	838	※ 鈴木仁子	843	※ 松林幸子	1541
※ 稲垣尚美	1229	※ 金田智恵子	595	※ 鈴木友美	1247	※ 松原輝子	1285
※ 稲垣真理	311	※ 亀崎路子	775	※ 鈴木雅子	483	※ 松原みき子	1501
※ 今富久美子	391	※ 川野聡美	1407	※ 鈴木美由紀	1499	※ 松本絵美	1202
※ 井 陽介	1370	川端奏子	1652	※ 鈴木美代子	581	※ 丸井淑美	957

※ 岩崎和子	814	※ 菊地美和子	1242	※ 鈴木裕子	117	※ 丸山範子	423
※ 岩田浩子	1533	※ 木嶋葉子	1527	※ 砂村京子	1416	※ 三木とみ子	235
※ 植田誠治	124	※ 岸本弥久	1663	※ 高田 薫	525	※ 道上恵美子	549
※ 上原美子	623	※ 木下知子	1599	※ 高橋紀和子	1111	※ 三次章江	1577
内山有子	1671	※ 木村三喜子	1222	※ 高橋佐和子	1104	※ 三森寧子	1217
内山由美子	1653	※ 工藤宣子	247	※ 瀧澤裕子	1075	※ 村木久美江	138
榎 加代子	1634	※ 久保田かおる	532	※ 竹崎登喜江	99	※ 村越カホル	1557
海老原倫子	1656	※ 久保田美穂	708	※ 竹下智美	512	※ 村越純子	1208
※ 海老原真弓	1125	※ 小島喜美江	1679	※ 竹中香名子	1369	※ 村越弓子	1678
※ 江部紀美子	589	※ 小瀬古貴子	587	※ 竹鼻ゆかり	634	※ 村松十和	1633
※ 遠藤伸子	262	※ 後藤美智子	631	※ 出口奈緒子	1636	※ 妻鹿智晃	1601
※ 遠藤真紀子	1184	※ 小林冽子	17	※ 鳥海洋子	492	※ 面川幸子	477
※ 大越美穂	1589	※ 小林芳枝	1517	※ 中川優子	31	※ 矢板正子	1391
大迫実桜	1673	※ 小原成美	1668	※ 中下富子	682	※ 山下博子	1651
※ 大島夏緒里	647	※ 小山達也	1433	※ 中村千景	989	※ 湯原裕子	1359
※ 大島紀人	1404	※ 今 優佳	1548	※ 中村朋子	34	※ 横田 睦	1236
※ 大谷尚子	8	※ 齋藤いずみ	705	※ 中村直美	1588	※ 吉武眞佐子	145
※ 太田幸雄	1552	※ 齋藤千景	882	※ 中村道子	590	※ 渡辺慶一郎	1459
※ 大塚朱美	1365	※ 齋藤真佐乃	786	※ 中山昌子	1654	※ 渡邊晶子	1564
※ 大沼久美子	711	※ 齋藤理砂子	648	※ 成田治子	1677	※ 渡邊真亀子	1324

<中部>

※ 秋山志津子	585	※ 笠巻純一	1417	※ 竹吉也寿子	1419	※ 古田伸子	1206
※ 浅田知恵	740	※ 梶岡多恵子	224	※ 田崎勝成	684	※ 堀川敏子	1017
※ 天野利香	972	※ 加藤晃子	1231	※ 田中清子	1619	※ 本多祐子	1399
※ 有賀美恵子	1329	※ 加藤沙織	704	※ 田村恭子	878	※ 松田香織	1518
※ 五十嵐利恵	923	※ 加藤美智子	1210	※ 塚原加寿子	1287	※ 松波敦子	1642
※ 井口美雪	1423	※ 河合尚子	323	※ 辻森美穂	955	※ 松原紀子	780
※ 池田みすず	269	※ 河田史宝	281	※ 津田聡子	1658	※ 松本康子	1244
※ 井澤昌子	341	※ 北村栄子	700	※ 土屋史子	1685	※ 真野初美	526
※ 石崎トモイ	84	※ 城戸裕子	1343	※ 出川久枝	1159	※ 圓岡和子	547
※ 石田敦子	605	※ 栗林祐子	1286	※ 寺本豊子	1571	※ 丸山美貴	1294
※ 石田妙美	194	※ 強力さとみ	1147	※ 道坂美加	870	※ 丸山幸恵	821
※ 石田陽子	709	※ 後藤多知子	926	※ 戸神ふみ子	956	※ 南 桂子	1543
※ 石原貴代	499	※ 後藤ひとみ	16	※ 留目宏美	938	※ 村上真佐子	172
※ 伊丹元子	554	※ 後藤真理子	900	※ 友松今日子	1267	※ 村瀬久美	180
※ 市川恭平	1063	※ 後藤宗理	1345	※ 外山恵子	181	※ 森井康代	1152
※ 伊藤琴恵	993	※ 小林きよ子	713	※ 永井円香	1413	※ 森佳世子	1238
※ 稲垣杏菜	1221	※ 小林壽子	70	※ 中島節子	1290	※ 森 千鶴	90
※ 植田美奈子	246	※ 近藤充代	789	※ 長瀬仁美	1613	※ 森 透	1587
※ 上野光博	1042	※ 坂井三代子	1265	※ 中畑直美	336	※ 森 慶恵	1398
※ 大門志乃	1234	※ 坂本真理子	1306	※ 長峰伸治	1659	※ 安富和子	1342
※ 大塚純子	935	※ 佐々木夕貴子	1289	※ 中村恵子	1283	※ 矢野潔子	1158
大野由美	1688	※ 佐藤美幸	1233	※ 中村富美子	688	※ 矢野由紀子	1531
※ 大場真紀子	1549	※ 佐野悦子	719	※ 南雲和子	1144	※ 山口美由紀	1259
※ 大原榮子	76	※ 澤田有香	865	※ 浪川菜由	1451	※ 山田恭子	982
※ 大日方和枝	818	※ 柴田望咲	958	※ 長谷川久江	1377	※ 山田浩平	1148
※ 大森悦子	1280	※ 島崎慶子	1682	※ 長谷川由紀	1093	※ 山寺智子	524
※ 小笠原永賀	1422	※ 下村淳子	132	※ 波多幸江	929	※ 山本美和	603
※ 岡本 陽	1227	※ 杉浦菊代	319	※ 林せつ子	238	※ 若杉里実	1305
※ 小川真由子	1375	※ 杉浦智晴	1250	※ 原ひろみ	1255	※ 渡辺誓代	1354
※ 奥野元子	555	※ 杉山晃子	1461	※ 原 蓉子	298	※ 渡辺美恵	1228
※ 鬼淵理恵	959	※ 高橋妙子	1443	※ 深見真弓	560	※ 渡部美佐	1269
※ 柿沼いずみ	294	※ 竹俣由美子	1393	※ 福田博美	326		

<近畿>

※ 赤澤真旗子 1426	※ 北口和美 383	※ 徳山美智子 242	※ 松本珠希 1051
※ 秋光恵子 1301	※ 北村米子 717	※ 中島敦子 381	※ 三上眞美 1632
※ 浅井千恵子 1018	※ 楠本久美子 116	※ 中村亜紀 996	※ 宮井亜裕子 1661
※ 井口めぐみ 418	※ 熊澤智美 1304	※ 中森あゆみ 1361	※ 宮慶美恵子 1609
※ 生野真江 1569	※ 古角好美 261	※ 梨木昭平 1176	※ 宮本美枝子 1421
※ 出井梨枝 444	※ 小西直美 408	※ 鍋島翔子 1563	※ 向山世璃子 1310
※ 今井佳代子 1004	※ 米野吉則 997	※ 西木澄江 582	※ 森脇裕美子 854
※ 入江まり 1570	※ 齊藤ふくみ 43	※ 西能代 538	※ 柳園順子 1367
※ 入駒一美 384	※ 齋藤充子 1360	※ 西巻裕子 1596	※ 山本順子 801
※ 上田ゆかり 1215	※ 酒井彰子 1502	※ 橋弥あかね 1590	※ 山本冬子 371
※ 大川尚子 481	※ 篠田典枝 1293	※ 幡中理恵 1149	※ 横島三和子 1309
※ 大波由美恵 1593	※ 下村雅昭 960	※ 林照子 815	※ 吉田純子 374
※ 大野志保 922	※ 鈴木秀子 1119	※ 原好美 1466	※ 吉田順子 1313
※ 大道乃里江 102	※ 鈴木みちる 1509	※ 東田直美 1664	※ 吉田智子 1384
※ 岡本啓子 470	※ 對間裕子 1637	※ 平井美幸 622	※ 脇本いづみ 1321
※ 加地啓子 1594	※ 高井聡美 520	※ 平田久美子 1586	
※ 唐木美喜子 1296	※ 高田恵美子 1298	※ 藤原昌子 1672	
※ 川島陽子 1457	※ 田嶋長子 1091	※ 別府夏 1040	
※ 神崎園子 1680	※ 辻立世 188	※ 前田美穂 1666	
※ 菊池美奈子 832	※ 角田智恵美 851	※ 松永かおり 392	

<中国・四国>

秋鹿都子 1645	※ 加納亜紀 861	※ 津島ひろ江 108	※ 三並めぐる 1005
※ 青木真由子 1536	※ 上村弘子 859	※ 土江梨奈 1424	※ 三村由香里 331
赤坂真人 1607	※ 河本妙子 835	※ 寺村路代 1038	※ 三宅昂子 1492
※ 阿部康子 651	※ 河本肇 1020	友定保博 1483	※ 宮崎久美子 697
※ 池添志乃 1389	※ 貴志知恵子 429	永井佳奈恵 1628	※ 宮本香代子 1209
※ 池田真理子 1550	※ 喜田共代 1374	※ 中村雅子 937	※ 本岡千草 1225
※ 池永理恵子 552	※ 郷木義子 151	※ 難波知子 808	※ 森口清美 1137
※ 井上恵子 419	※ 小山和栄 149	※ 新沼正子 1448	※ 葉師神裕子 1085
※ 井上典子 1485	※ 齋藤佳奈 1583	※ 西岡かおり 571	※ 安福真弓 1621
※ 井上睦美 925	酒井隆子 1639	※ 西尾小和 734	※ 柳谷貴子 747
井上陽子 1626	※ 白井真由美 1277	※ 野宗万喜 942	※ 山内愛 1339
※ 岩見千景 1275	新開奏恵 1648	※ 野々上敬子 983	※ 山崎やよい 1112
※ 上野芳子 1251	※ 新開美和子 884	※ 畑さゆり 1252	※ 山田景子 1299
※ 大野泰子 1041	※ 竹内理恵 530	福井正康 1638	※ 山村保古 1080
※ 沖西紀代子 970	※ 橘晴子 733	※ 福島夏実 1402	※ 吉松文子 1274
※ 垣内真規子 943	※ 田村裕子 980	※ 藤澤伸子 736	※ 米嶋美智子 1219
※ 梶谷さとこ 919	※ 丹佳子 906	増本由紀子 1614	
※ 金山結 1610	※ 津島愛子 1205	※ 松枝睦美 701	

<九州>

※ 秋月百合 1372	※ 倉永小百合 1044	宗真由美 1681	※ 松藤恵美 359
※ 石走知子 405	※ 香田由美 350	※ 曾宮涼子 1446	※ 馬淵恵美子 360
※ 磯谷由希 1537	※ 古賀由紀子 83	※ 高倉実 239	※ 満田タツ江 415
※ 一期崎直美 986	※ 小柳清子 436	※ 田中彩 1330	※ 元村智恵子 1683
※ 内田郁美 810	※ 小柳康子 1022	※ 長志のぶ 308	※ 森川美奈子 1007
※ 江頭ひとみ 1503	※ 齋藤久子 1395	※ 鶴田百々 1662	※ 山下優子 1256
※ 大家さとみ 639	※ 佐藤順子 1450	※ 西川優子 899	※ 吉井奈緒美 879
※ 沖田直子 566	※ 柴崎卓巳子 266	※ 西九月美 1037	※ 米井美紀子 1455
※ 木下かおり 1491	※ 白濱洋子 1660	※ 廣田幸恵 828	※ 和氣則江 358
※ 工藤明菜 1488	※ 住田実 267	※ 松尾佳代 1439	
※ 久保昌子 1101	※ 瀬口久美代 598	※ 松田芳子 72	

## 理事会報告要旨

総務担当常任理事 大川尚子（京都女子大学）

### 2019年度第4回会理事会

1. 日時 2019年12月21日（土）  
10:30～11:30
2. 場所 TKPガーデンシティPREMIUM 横浜ランド  
マーケットタワー カンファレンスルームE
3. 出席者 後藤、今富、大川、加藤、河田、古賀、  
鈴木、塚原、平井、松永、圓岡、三木  
〔監事〕岩崎、大野  
〔欠席〕上村、稲垣幹事
4. 議事

#### 【確認事項】

- 1) 2019年度第2・3回理事会議事録（案）の確認

#### 【審議事項】

- 1) 2019年度総会資料の修正案について
- 2) 総会議案について
- 3) 臨時総会にむけた理事会または常任理事会の開催について
- 4) 理事・監事の交通費等の支給について

#### 【報告事項】

- 1) 学会事務局（本部）の設置と運営
- 2) 2019年度総会の運営
- 3) 養護実践基準の中間報告（第3報）について
- 4) 2019年度活動経過報告
- 5) 日本養護教諭関係団体連絡会の取組について

### 2019年度第5回会理事会

1. 日時 2020年2月24日（月・休日）  
13:10～13:50
2. 場所 名古屋国際センター 5F 第1会議室
3. 出席者 後藤、今富、大川、加藤、河田、古賀、  
小林、鈴木、塚原、平井、松永、圓岡  
三木〔監事〕岩崎、大野〔議長候補〕  
入駒〔幹事〕稲垣（欠席：上村）
4. 議事

#### 【確認事項】

- 1) 2019年度第4回理事会議事録の確認

#### 【審議事項】

- 1) 2019年度総会の運営について
- 2) 2019年度総会議事について

#### 【報告事項】

- 1) 第27回学術集会（神奈川県横浜市）の総括

## 事務局より

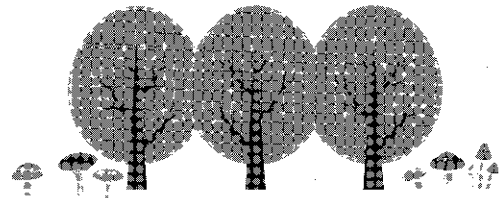
事務局長 圓岡和子（愛知教育大学附属高等学校）

- ハーモニー等の発送にヤマト運輸のDM便を利用していますので、移転先に転送されません。発送先を変更された場合は、速やかに変更届を提出してください。
- 年会費の納入を電信扱いでされる方は、氏名と会員番号も入力してください。所属先のみ記載では会計処理ができませんのでご注意ください。年会費を入金済みであるにもかかわらず請求書が届いた場合は、処理されず保留となっている可能性がありますので、お問い合わせください。
- 『養護教諭の専門領域に関する用語の解説集＜第三版＞』を500円（送料別）で販売しています。周りの方で養護教諭の資質や力量の形成及び向上に寄与する活動（養護教諭教育）に興味のある方がいらっしゃいましたら、是非、お勧めください。
- 何かお気づきの点がありましたら、下記学会事務局までメールかFAXにてお知らせください。よろしくお願ひ致します。

#### 〈学会事務局〉

TEL&FAX 0566-26-2491

E-mail JAYTEjimu@yogokyoyu-kyoiku-gakkai.jp



## 編集後記

いよいよ本学会初となるオンライン学会が開催されます。掲載プログラムの通り、従来の学術集会と比べて遜色なく、充実した企画が予定されています。オンライン開催の利点の1つには、参加者に移動の負担がなく、通信可能な場所であれば参加できることです。全国からたくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

本紙では、2回目となる特別企画：会員交流をお届けしております。養護教諭経験を経て大学教員として活躍されていらっしゃるおふたりの先生方の対談は、きっと会員の皆様に理論と実践の往還、そして融合を感じていただけるのではないのでしょうか。是非、ご意見ご感想等を学会事務局までお寄せください。また、特別企画のテーマも随時募集しております。（平井美幸）